

昭和 49 年度政府関係機関暫定予算

(昭和 49 年度政府関係機関暫定予算参照書添付)

第 72 回国会 (常会) 提出

総目録

昭和49年度政府関係機関暫定予算

予 算 総 則

1 ページ

甲号収入支出暫定予算

5

(添付)

昭和49年度政府関係機関暫定
予算参照書昭和49年度政府関係機関収入
支出暫定予算予定計算書等

11

昭和49年度政府関係機関暫定予算目録

	ページ
予 算 総 則	1
甲号収入支出暫定予算	5
日 本 専 売 公 社	5
日 本 国 有 鉄 道	5
日 本 電 信 電 話 公 社	6
国 民 金 融 公 庫	7
住 宅 金 融 公 庫	7
農 林 漁 業 金 融 公 庫	7
中 小 企 業 金 融 公 庫	8
北 海 道 東 北 開 発 公 庫	8
公 営 企 業 金 融 公 庫	8
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫	8
医 療 金 融 公 庫	9
環 境 衛 生 金 融 公 庫	9
沖 縄 振 興 開 発 金 融 公 庫	9
日 本 開 発 銀 行	10
日 本 輸 出 入 銀 行	10

(添 付)

昭和49年度政府関係機関暫定予算参照書目録

昭和49年度政府関係機関収入支出暫定予
算予定計算書等

日本専売公社	11	ページ
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	11	
日本国有鉄道	19	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	19	
損益勘定	19	
資本勘定	21	
工事勘定	22	
日本電信電話公社	29	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	29	
損益勘定	29	
資本勘定	32	
建設勘定	34	
国民金融公庫	41	

甲号収入支出暫定予算予 定計算書	41
住宅金融公庫	45
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	45
農林漁業金融公庫	49
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	49
中小企業金融公庫	53
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	53
北海道東北開発公庫	57
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	57
公営企業金融公庫	61
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	61
中小企業信用保険公庫	65
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	65
医療金融公庫	69

甲号収入支出暫定予算予 定計算書	69	
環境衛生金融公庫	73	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	73	
沖縄振興開発金融公庫	77	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	77	
日本開発銀行	81	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	81	
日本輸出入銀行	85	
甲号収入支出暫定予算予 定計算書	85	

昭和49年度政府関係機関暫定予算

昭和 49 年度政府関係機関暫定予算

予 算 総 則

第 1 章 総 則

(収入支出暫定予算)

第 1 条 次に掲げる各政府関係機関の昭和 49 年度収入支出暫定予算は、「甲号収入支出暫定予算」に掲げるとおりとする。

日 本 専 売 公 社
日 本 国 有 鉄 道
日 本 電 信 電 話 公 社
国 民 金 融 公 庫
住 宅 金 融 公 庫
農 林 漁 業 金 融 公 庫
中 小 企 業 金 融 公 庫
北 海 道 東 北 開 発 公 庫
公 営 企 業 金 融 公 庫
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫
医 療 金 融 公 庫
環 境 衛 生 金 融 公 庫
沖 縄 振 興 開 発 金 融 公 庫
日 本 開 発 銀 行
日 本 輸 出 入 銀 行

(暫定予算の期間)

第 2 条 この暫定予算は、昭和 49 年 4 月 1 日から 4 月 10 日までの期間に係るものである。

第 2 章 日 本 専 売 公 社

(借入金の限度額)

第3条 「日本専売公社法」第43条の14第2項の規定による短期借入金の限度額は、42,000,000千円とする。

(流用の制限)

第4条 日本専売公社がその経費に他の経費の金額を流用する場合において、「日本専売公社法」第43条の2の規定により大蔵大臣の承認を受けなければならない経費は、交際費に要する経費とする。

第3章 日本国有鉄道

(借入金の限度額)

第5条 「日本国有鉄道法」第42条の2第2項の規定による短期借入金の限度額は、10,000,000千円とする。

(流用の制限)

第6条 日本国有鉄道がその経費に他の経費の金額を流用する場合において、「日本国有鉄道法」第39条の14第2項の規定により運輸大臣の承認を受けなければならない経費は、交際費に要する経費とする。

2 前項に規定するもののほか、「日本国有鉄道法」第39条の14第2項の規定により日本国有鉄道が運輸大臣の承認を受けなければならない経費は、工事勘定のうち総係費以外の経費の金額を他の経費に流用する場合におけるこれらの経費とする。

第4章 日本電信電話公社

(電信電話債券の限度額)

第7条 「日本電信電話公社法」第62条第2項の規定による電信電話債券の限度額は、次に掲げるとおりとする。

電 信 電 話 債 券	限 度 額
「電信電話設備の拡充のための暫定措置に関する法律」第2条から第8条までの規定による引受け又は受益者の引受けにより発行するもの	15,000,000千円

2 前項に規定する電信電話債券の発行価格が額面金額を下回るときは、発行価格差減額をうめるため必要な金額を同項の限度額に加算した金額を限度額とする。

(流用の制限)

第8条 日本電信電話公社がその経費に他の経費の金額を流用する場合において、「日本電信電話公社法」第53条第2項の規定により郵政大臣の承認を受けなければならない経費は、交際費に要する経費とする。

2 前項に規定するもののほか、「日本電信電話公社法」第53条第2項の規定により日本電信電話公社が郵政大臣の承認を受けなければならない経費は、建設勘定のうち総係費以外の経費の金額を他の経費に流用する場合におけるこれらの経費とする。

第5章 国民金融公庫、住宅金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫、北海道東北開発公庫、公営企業金融公庫、中小企業信用保険公庫、医療金融公庫、環境衛生金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、日本開発銀行及び日本輸出入銀行

(借入金の限度額)

第9条 次の表の左欄に掲げる各公庫の「公庫の予算及び決算に関する法律」第5条第2項第1号の規定による借入金の限度額は、それぞれ右欄に掲げるとおりとする。

公 庫	限 度 額
国 民 金 融 公 庫	借 入 金 19,000,000千円
中 小 企 業 金 融 公 庫	借 入 金 15,000,000

(保険契約等の限度額)

第10条 次の表の左欄に掲げる各公庫の中欄に掲げる法律の規定による金額の限度は、それぞれ右欄に掲げるとおりとする。

公 庫	根 拠 規 定	限 度 額
住 宅 金 融 公 庫	「住宅融資保険法」第6条	保険価額の総額 3,600,000千円
中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫	「中小企業信用保険公庫法」第18条第2項	保険価額の総額 136,000,000 貸付金の総額 50,000

(流用の制限)

第11条 日本開発銀行又は日本輸出入銀行がその経費の金額を相互に流用し、又はその経費と他の経費との間にその金額を相互に流用する場合において、「日本開発銀行法」第31条第1項又は「日本輸出入銀行法」第33条第1項の規定により、大蔵大臣の承認を受けなければならない経費は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 役職員に対して支給する給与に要する経費
- (2) 交際費に要する経費

甲号 収入支出暫定予算

政府関係機関	収 入		支 出	
	項	金 額 (千円)	項	金 額 (千円)
日本専売公社	たばこ事業収入	34,084,010	給與其他諸費	25,732
	塩事業収入	1,904,722	たばこ事業費	7,243,800
	共通収入	31,488	塩事業費	1,894,847
			共通費	243,918
			支払利子	212,671
	合 計	36,020,220	合 計	9,620,968
日本国有鉄道 損益勘定	運輸収入	36,088,585	給與其他諸費	136,919
	雑収入	1,916,797	営業費	5,613,391
			保守費	6,608,992
			管理共通費	1,023,780
			受託工事費	300,000
	合 計	38,005,382	合 計	13,683,082
資本勘定 工事勘定	資本勘定より受入	9,516,745	工事勘定へ繰入	9,516,745
			基幹施設増強費	1,579,000
			一般施設取替改良費	612,000
			車両費	883,000
			山陽幹線増設費	3,250,000

政府関係機関	収入		支出	
	項	金額 (千円)	項	金額 (千円)
日本電信電話公社 損益勘定	合計	9,516,745	東北新幹線等建設費 総係費 合計	2,886,000 306,745 9,516,745
	電信収入 電話収入 専用収入 雑収入	1,149,000 46,703,000 2,501,000 1,221,000	給與其他諸費 営業費 保守費 管理共通費 受託業務費 利子及債務取扱諸費 資本勘定へ繰入	2,374,719 2,659,864 3,896,787 2,290,434 42,689 116,543 7,288,000
資本勘定	合計	51,574,000	合計	18,669,036
建設勘定	損益勘定より受入 設備料 電信電話債券 合計	7,288,000 5,100,000 12,554,000 24,942,000	債券及借入金等償還 建設勘定へ繰入 合計	142,000 24,800,000 24,942,000
	資本勘定より受入 合計	24,800,000 24,800,000	電信電話施設費 局舎建設費 総係費 合計	21,112,233 2,860,110 827,657 24,800,000

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
国民金融公庫	事業益金		2,515,395	事業損益	779,717
		事業益金	2,515,395		
	雑収入		334,850		
		運用収入	4,572		
		雑収入	330,278		
	合計		2,850,245	合計	779,717
住宅金融公庫	事業益金		4,012,000	事業損金	96,647
		事業益金	4,012,000	保険金	12,182
	住宅融資保険料収入		19,863		
		住宅融資保険料収入	19,863		
	雑収入		65,506		
	運用収入	62,500			
	雑収入	3,006			
	合計		4,097,369	合計	108,829
農林漁業金融公庫	事業益金		764,405	事業損金	42,598
		事業益金	764,405		
	基金収入		201,500		
		基金収入	201,500		
	雑収入		6,398		
	運用収入	5,893			
	雑収入	505			
	合計		972,303	合計	42,598

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
中小企業金融公庫	事業益金		2,826,240	事業損金	63,892
		事業益金	2,826,240		
	雑収入		2,245		
		運用収入	1,627		
		雑収入	618		
	合計		2,828,485	合計	63,892
北海道東北開発公庫	事業益金		720,660	事業損金	19,621
		事業益金	720,660		
	雑収入		2,348		
		運用収入	2,199		
		雑収入	149		
	合計		723,008	合計	19,621
公営企業金融公庫	事業益金		100	事業損金	2,674
		事業益金	100		
	雑収入		10,011		
		運用収入	10,011		
	合計		10,011	合計	2,674
中小企業信用保険公庫	事業益金		1,377,233	事業損金	23,198
		事業益金	1,377,233	保険金	863,125
	保険料収入		195,264		
		保険料収入	195,264		

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
医療金融公庫	回 収 金		339,828		
		回 収 金	339,828		
	基 金 収 入		744,775		
		基 金 収 入	744,775		
	雑 収 入		150		
		雑 収 入	150		
	合 計		2,657,250	合 計	886,323
環境衛生金融公庫	事 業 益 金		645,394	事 業 損 金	10,306
		事 業 益 金	645,394		
	雑 収 入		1,914		
		運 用 収 入	1,914		
	合 計		647,308	合 計	10,306
	事 業 益 金		557,090	事 業 損 金	322,607
沖縄振興開発金融公庫		事 業 益 金	557,090		
	雑 収 入		2,753		
		運 用 収 入	30		
		雑 収 入	2,723		
	合 計		559,843	合 計	322,607
	事 業 益 金		140,466	事 業 損 金	9,538
	事 業 益 金	140,466			
	雑 収 入		4,346		

政府関係機関	収 入			支 出	
	款	項	金額(千円)	項	金額(千円)
日本開発銀行		運 用 収 入	4,346		
	合 計		144,812	合 計	9,538
	事 業 益 金		3,655,363	事 業 損 金	498,019
	雑 収 入	事 業 益 金	3,655,363		
		運 用 収 入	6,903		
日本輸出入銀行		雑 収 入	8,107		
	合 計		3,670,373	合 計	498,019
	事 業 益 金		3,971,080	事 業 損 金	26,570
	雑 収 入	事 業 益 金	3,971,080		
		運 用 収 入	16,504		
		雑 収 入	675		
	合 計		3,988,259	合 計	26,570

(添 付)

昭和 49 年度政府関係機関暫定予算参照書

昭和49年度1010日本専売公社

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	36,020,220	
2 支 出	9,620,968	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 たばこ事業収入	34,084,010	1 製造たばこ売払代 最近までの販売実績を基礎とし、販売本数、単価等を見込んで算出 2 雑収入 最近の実績額を基礎として算出
02 塩事業収入	1,904,722	1 塩売払代 最近までの一般用塩及びソーダ用塩の消費実績を基礎とし、売払数量を見込んで算出 2 雑収入 最近の実績額を基礎とし、「塩業の整備及び近代化の促進に関する臨時措置法」第6条第1項の規定による納付金を見込んで算出

項		昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
03 共 通 収 入		31,488	1 診療収入 最近の診療収入実績を基礎として算出 2 雑収入 最近の実績額を基礎として算出
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01	給与其他諸費	25,732	退職手当
02	たばこ事業費	368,333	製造たばこの販売に要する回送保管費、業務費等
	製造たばこの販売に必要な経費		
	たばこの試験研究に必要な経費	29,064	たばこに関する試験研究費
	葉たばこの調達に必要な経費	3,377,935	1 葉たばこの購入費並びに葉たばこの購入に要する回送保管費及び貯蔵品費 2 葉たばこの耕作指導及び購入に要する業務費等
	葉たばこの加工に必要な経費	565,294	葉たばこの再乾燥作業、シートたばこの製造等に要する材料品費、回送保管費、貯蔵品費、業務費等
03	製造たばこの製造に必要な経費	2,903,174	製造たばこの製造等に要する材料品費、巻紙費、回送保管費、貯蔵品費、業務費等
	塩事業費		
	塩の購入に必要な経費	3,817	塩の生産指導及び購入に要する業務費等
	塩の販売に必要な経費	202,550	塩の販売に要する回送保管費、業務費等
	塩の試験研究に必要な経費	1,419	塩に関する試験研究費

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
04 共 通 費	塩の購入加工にに必要な経費	1,687,061	1 国内塩及び輸入塩の購入費 2 精製塩等の部外加工費等
	専売事業の統括管理に必要な経費	206,048	たばこ事業及び塩事業の統括管理に要する事務費等
	診療に必要な経費	34,120	病院の管理費及び診療費
07 支 払 利 子	専売取締りに必要な経費	3,750	たばこ事業及び塩事業の専売取締りに要する事務費等
	利子の支払に必要な経費	212,671	借入金に対する利子

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		01 給 与 其 他 諸 費	25,732
01 たばこ事業収入	34,084,010	02 たばこ事業費	7,243,800
02 塩事業収入	1,904,722	03 塩事業費	1,894,847
03 共通収入	31,488	04 共通費	243,918
収入合計	36,020,220	07 支払利子	212,671
支 出		支出合計	9,620,968

日 本 専 売 公 社

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1 たばこ事業

(1) 葉たばこの購入高

種 類	数 量	単 価(円)	金 額(千円)	備 考
外 国 葉	千kg 3,420	1kg当 余 897	3,068,965	

(2) 製造たばこの製造高及び購入高

種 類	製造及び購入本数	備 考
国 内 生 産		国内生産小計及び合計の計算に当っては、「刻」及び「パイプ」については、1gを1本として計算した。次の「(3)製造たばこの売払高」の表においても同様である。
フ ィ ル タ ー 付	百万本 8,060	
両 切	百万本 290	
口 付	百万本 10	
刻	千kg 10	
パ イ プ	千kg 5	
葉 巻	千本 1,170	
国 内 生 産 小 計	8,375百万本 1,170千本	
輸 入 品	百万本 90	
合 計	8,465百万本 1,170千本	

(3) 製造たばこの売払高

種 類	売 払 い 数 量	単 価(10本当 10g当)(円)	金 額(千円)
国 内 販 売			
フ ィ ル タ ー 付 き	百万本 8,035	余 44.45	35,722,500
両 切	百万本 295	余 32.03	945,000
口 付	百万本 5	15.00	7,500
刻	千kg 10	20.00	20,000
小 計	百万本 8,345	余 43.97	36,695,000
パ イ プ	千kg 4	47.50	19,000
葉 巻	千本(1本当) 1,145	余 31.88	36,510
輸 入 品	百万本 75	90.00	675,000
合 計	8,424百万本 1,145千本		37,425,510
販 売 手 数 料			3,429,242
差 引 国 内 売 払 代			33,996,268
輸 出			
フ ィ ル タ ー 付 き	百万本 20	20.00	40,000
両 切	百万本 1	20.00	2,000
輸 入 品	百万本 5	25.00	12,500
計	百万本 26		54,500
売 上 高 合 計	8,450百万本 1,145千本		34,050,768

2 塩 事 業

塩の購入高及び売払高

区 分	数 量	単 価(円)	金 額(千円)
購 入 高	323,595 ^t	4,938 ^{t当}	1,597,925
売 払 高	321,787	5,890 ^余	1,895,574

3 収入支出暫定予算予定額内訳					
科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額(千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額(千円)	
収 入			13 業 務 費	79,720	
01 たばこ事業収入	34,084,010		13 回 送 保 管 費	187,700	
製造たばこ売払代	34,050,768		23 貯 蔵 品 費	13,820	
雑 収 入	33,242		(葉たばこ加工費)	565,294	
02 塩 事 業 収 入	1,904,722		12 旅 費	1,585	
塩 売 払 代	1,895,574		13 業 務 費	141,203	
雑 収 入	9,148		13 回 送 保 管 費	238,335	
03 共 通 収 入	31,488		23 材 料 品 費	111,239	
診 療 収 入	19,214		23 貯 蔵 品 費	72,932	
雑 収 入	12,274		(たばこ製造費)	2,903,174	
収 入 合 計	36,020,220		12 旅 費	6,946	
支 出			13 業 務 費	271,106	
01 給 与 其 他 諸 費			13 回 送 保 管 費	112,342	
11 諸 手 当	25,732		23 巻 紙 費	129,959	
02 たばこ事業費	7,243,800		23 材 料 品 費	2,003,251	
(販 売 費)	368,333		23 貯 蔵 品 費	156,083	
12 旅 費	12,197		23 製 造 た ば こ 購 入 費	223,487	
13 業 務 費	145,984		03 塩 事 業 費	1,894,847	
13 回 送 保 管 費	210,152		(購 入 費)	3,817	
(試 験 研 究 費)	29,064		12 旅 費	1,508	
12 旅 費	1,091		13 業 務 費	2,309	
13 試 験 研 究 費	27,973		(販 売 費)	202,550	
(葉たばこ調達費)	3,377,935		12 旅 費	2,294	
23 葉たばこ購入費	3,068,965		13 業 務 費	6,835	
12 旅 費	27,730		13 回 送 保 管 費	193,421	

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額(千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額(千円)	
(試験研究費)	1,419		19 交 際 費	120	
12 旅 費	64		99 賠 償 及 補 償 金	390	
13 試 験 研 究 費	1,355		(診 療 諸 費)	34,120	
(塩購入加工費)	1,687,061		12 旅 費	824	
23 塩 購 入 費	1,597,925		13 診 療 費	33,296	
13 荷 役 費	16,059		(行 政 費)	3,750	
13 包 装 費	9,390		12 旅 費	2,104	
13 部 外 加 工 費	63,687		13 事 務 費	1,646	
04 共 通 費	243,918		07 支 払 利 子		
(管 理 費)	206,048		99 支 払 利 子	212,671	
12 旅 費	34,168		支 出 合 計	9,620,968	
13 事 務 費	171,370				

日 本 専 売 公 社
昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支		出	収		入
区	分	昭和49年度暫定予算予定額(円)	区	分	昭和49年度暫定予算予定額(円)
前	年 度 未 払 金 支 出	1,010,087	前	年 度 売 掛 金 及 び 未 収 金 収 入	605,730,404
本	年 度 支 出	9,619,957,913	本	年 度 収 入	35,301,206,131
借	入 金 償 還			計	35,906,936,535
長	期 借 入 金	87,500,000,000	前	年 度 よ り の 繰 越 金	70,161,672,725
	計	97,120,968,000			
翌	日 へ の 繰 越 金	8,947,641,260			
合	計	106,068,609,260	合	計	106,068,609,260

昭和49年度 1020 日本国有鉄道

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

1021 損 益 勘 定

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	38,005,382	
2 支 出	13,683,082	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 運 輸 収 入	36,088,585	旅客収入及び貨物収入について輸送量及び収入の最近までの実績及び今後の傾向を勘案して算出
02 雑 収 入	1,916,797	1 運輸雑収入、病院収入及び雑収入 最近までの実績及び今後の傾向を勘案して算出 2 受託工事収入 外部からの委託を受けて実施する工事に係る収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01	給与其他諸費	136,919	退職手当等
02	営業費	5,613,391	輸送業務に係る動力費、物品費、役務費等
03	保守費	6,608,992	施設及び車両等の保守費
04	管理共通費	1,023,780	管理部門及び鉄道技術研究所等における事務費、試験研究費等
05	受託工事費	300,000	外部からの委託を受けて実施する工事費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			02 営 業 費	5,613,391	
01 運 輸 収 入	36,088,585		03 保 守 費	6,608,992	
02 雑 収 入	1,916,797		04 管 理 共 通 費	1,023,780	
収 入 合 計	38,005,382		05 受 託 工 事 費	300,000	
支 出			支 出 合 計	13,683,082	
01 給与其他諸費	136,919				

1022 資 本 勘 定

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	0	
2 支 出	9,516,745	

収入不足額 9,516,745 千円については、「日本国有鉄道法」第 42 条の 2 第 1 項の規定による短期借入金の借入れをする予定である。

〔支出暫定予算予定額内訳〕

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
02 工事勘定へ繰入	工 事 勘 定 へ 繰 入	9,516,745	工事の資金としての工事勘定への繰入れ

支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
支 出		02 工 事 勘 定 へ 繰 入	9,516,745

1023 工 事 勘 定

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		
1 収 入	9,516,745		
2 支 出	9,516,745		
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕			
収 入			
項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎			
項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
01 資本勘定より受入	9,516,745	工事の資金としての資本勘定からの受入見込額を計上	
支 出			
事 項 別 内 訳			
項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 基幹施設増強費	基 幹 施 設 増 強 費	1,579,000	基幹施設の増強工事費
05 一般施設取替改良費	一 般 施 設 取 替 改 良 費	612,000	一般諸施設の取替改良工事費
02 車 両 費	車 両 費	883,000	車両の新造費

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
03	山陽幹線増設費	3,250,000	山陽幹線の増設工事費
06	東北新幹線等建設費	2,886,000	東北新幹線等の建設工事費
04	総 係 費	306,745	工事等の調査、計画、監督等に係る事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		02 車 両 費	883,000
01 資本勘定より受入	9,516,745	03 山陽幹線増設費	3,250,000
支 出		06 東北新幹線等建設費	2,886,000
01 基幹施設増強費	1,579,000	04 総 係 費	306,745
05 一般施設取替改良費	612,000	支 出 合 計	9,516,745

日 本 国 有 鉄 道

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1 輸 送 計 画

(1) 鉄 道 輸 送 量

区 分	昭和49年度暫定予算予定
旅 客 輸 送 人 員	196,420千人
貨 物 輸 送 ト ン 数	5,298千トン

(2) 列 車 計 画

区 分	昭和49年度暫定予算予定
旅 客 列 車	14,651千km
貨 物 列 車	5,404千km

2 収入支出暫定予算予定額内訳

(1) 損 益 勘 定

収 入			支 出		
区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)		区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	
01 運 輸 収 入	36,088,585		01 給 与 其 他 諸 費		
旅 客 収 入	28,973,581		11 諸 手 当	136,919	
貨 物 収 入	7,115,004		02 営 業 費	5,613,391	
02 雑 収 入	1,916,797		12 旅 費	410,429	
運 輸 雑 収 入	1,125,625		13 賃 金	70,739	
病 院 収 入	247,325		13 役 務 費	537,173	
雑 収 入	243,847		13 物 品 費	456,655	
受 託 工 事 収 入	300,000		13 動 力 費	1,688,743	
			15 業 務 委 託 費	2,449,652	
			03 保 守 費	6,608,992	
			12 旅 費	124,973	

収 入		支 出	
区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
		13 賃 金	41,586
		13 役 務 費	154,502
		13 物 品 費	77,963
		13 保 守 工 事 費	6,209,968
		04 管 理 共 通 費	1,023,780
		12 旅 費	164,571
		13 賃 金	22,084
		13 役 務 費	452,838
		13 物 品 費	319,299
		13 在 外 事 務 費	3,332
		19 交 際 費	120
		33 諸 税 公 課	6,236
		99 賠 償 金 及 払 戻 金	55,300
		05 受 託 工 事 費	
		24 受 託 工 事 費	300,000
合 計	38,005,382	合 計	13,683,082

(2) 資 本 勘 定

収 入		支 出	
区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
		02 工 事 勘 定 へ 繰 入	
		36 工 事 勘 定 へ 繰 入	9,516,745

(3) 工事勘定					
収		入	支		出
区	分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
01	資本勘定より受入		01	基幹施設増強費	1,579,000
	資本勘定より受入	9,516,745	24	電化設備費	156,000
			24	線路増設費	835,000
			24	停車場設備費	522,000
			24	電力設備費	66,000
			05	一般施設取替改良費	612,000
			24	電気設備費	7,000
			24	線路改良費	2,000
			24	防災設備費	143,000
			24	駅施設費	49,000
			24	管理施設費	134,000
			24	通信設備費	68,000
			24	信号保安設備費	70,000
			24	機械設備費	35,000
			24	車両工場費	15,000
			24	踏切改良費	89,000
			02	車両費	
			24	車両費	883,000
			03	山陽幹線増設費	
			24	増設工事費	3,250,000
			06	東北新幹線等建設費	
			24	建設工事費	2,886,000
			04	総係費	306,745

収		入	支		出
区	分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区	分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
			(基幹施設増強費)		253,292
			21	諸手当	4,235
			22	旅費	99,226
			23	賃金	29,472
			23	役務費	59,779
			23	物品費	46,054
			23	保守工事費	14,526
			(東北新幹線等建設)		53,453
			21	諸手当	1,098
			22	旅費	19,858
			23	賃金	4,414
			23	役務費	17,578
			23	物品費	9,211
			23	保守工事費	1,294
合	計	9,516,745	合	計	9,516,745

日 本 国 有 鉄 道
昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 予 定 額 (円)		区 分	昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 予 定 額 (円)	
損 益 勘 定	61,764,069,618		事 業 収 入	56,026,266,047	
工 事 勘 定	48,907,069,915		短 期 借 入 金	9,516,745,000	
計	110,671,139,533		計	65,543,011,047	
翌 日 へ の 繰 越 金	175,767,286,537		前 年 度 よ り の 繰 越 金	220,895,415,023	
合 計	286,438,426,070		合 計	286,438,426,070	

昭和49年度1030日本電信電話公社

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

1031 損 益 勘 定

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	51,574,000	
2 支 出	18,669,036	

〔収入支出暫定予算予定額内訳〕

収 入

項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎

項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 電 信 収 入	1,149,000	最近までの収入動向及び電信施設数を勘案して算出
02 電 話 収 入	46,703,000	最近までの収入動向及び電信施設数を勘案して収入見込額を算出
03 専 用 収 入	2,501,000	最近までの収入実績、専用施設数及びデータ通信施設数を勘案して算出
02 雑 収 入	1,221,000	広告収入、病院等収入及び雑収の最近の実績額を基礎として算出

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01	給与其他諸費	2,374,719	退職手当等
02	営 業 費	2,659,864	電報の伝送及び配達、電話の営業事務及び交換等に要する経費並びにこれらの業務の一部を公衆電話の受託者等に委託する経費
03	保 守 費	3,896,787	電信電話施設の保守費
04	管 理 共 通 費	2,290,434	管理部門及び研究所等における事務費、試験研究費等並びに「自動車重量税法」に基づき納付する自動車重量税等
05	受 託 業 務 費	42,689	外部からの委託を受けて実施する業務費
06	利子及債務取扱諸費	116,543	電信電話債券等の利子、電信電話債券の発行手数料等
07	資本勘定へ繰入	7,288,000	債券及借入金等償還及び建設勘定へ繰入の資金としての資本勘定への繰入れ

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		04 雑 収 入	1,221,000
01 電 信 収 入	1,149,000	収 入 合 計	51,574,000
02 電 話 収 入	46,703,000	支 出	
03 専 用 収 入	2,501,000	01 給 与 其 他 諸 費	2,374,719

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
02 営 業 費	2,659,864		06 利子及債務取扱諸費	116,543	
03 保 守 費	3,896,787		07 資本勘定へ繰入	7,288,000	
04 管 理 共 通 費	2,290,434		支 出 合 計	18,669,036	
05 受 託 業 務 費	42,689				

1032 資 本 勘 定

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	24,942,000	
2 支 出	24,942,000	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
項別区分並びに各項の見積の事由及び計算の基礎		
項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
01 損 益 勘 定 よ り 受 入	7,288,000	債券及借入金等償還及び建設勘定へ繰入の資金として損益勘定からの受入見込額を計上
03 設 備 料	5,100,000	電話架設等の際に受け入れる設備料等の収入を、施設の増加等に基づき算出
04 電 信 電 話 債 券	12,554,000	建設改良等の資金に充てるため、電信電話債券を発行することによる収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 債券及借入金等償還	債券及び借入金等償還	142,000	電信電話債券及び借入金の償還金並びに「電話設備費負担臨時措置法」に基づいて受け入れた電話設備負担金の加入の廃止に伴う還付金
02 建設勘定へ繰入	建 設 勘 定 へ 繰 入	24,800,000	建設改良等のための資金としての建設勘定への繰入れ

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			支 出		
01 損益勘定より受入	7,288,000		01 債券及借入金等償還	142,000	
03 設 備 料	5,100,000		02 建設勘定へ繰入	24,800,000	
04 電 信 電 話 債 券	12,554,000		支 出 合 計	24,942,000	
収 入 合 計	24,942,000				

1033 建設勘定

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		
1 収 入	24,800,000		
2 支 出	24,800,000		
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕			
<p>収 入</p> <p>項の区分並びにその見積の事由及び計算の基礎</p>			
項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎	
01 資本勘定より受入	24,800,000	建設改良等の資金として資本勘定からの受入見込額を計上	
<p>支 出</p> <p>事 項 別 内 訳</p>			
項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 電信電話施設費	電 信 電 話 施 設 費	21,112,233	電信電話施設の整備費
02 局舎建設費	局 舎 建 設 費	2,860,110	局舎の整備費
04 総 係 費	総 係 費	827,657	電信電話施設、局舎の各種施設を整備するための事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
収 入			02 局 舎 建 設 費	2,860,110	
01 資本勘定より受入	24,800,000		04 総 係 費	827,657	
支 出			支 出 合 計	24,800,000	
01 電信電話施設費	21,112,233				

日 本 電 信 電 話 公 社
昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1 電信電話施設の建設計画

区 分	昭和49年度暫定予算予定
(1) 一般加入電話	96,000加入
(2) ビル電話	2,250加入
(3) 地域集団電話	300加入
(4) 公衆電話	2,520個

2 収入支出暫定予算予定額内訳

(1) 損 益 勘 定

収 入		支 出	
区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
01 電信収入	1,149,000	01 給與其他諸費	
電報料	478,000	11 諸手当	2,374,719
加入電信料	653,000	02 営業費	2,659,864
電信雑収	18,000	12 旅費	62,895
02 電話収入	46,703,000	13 庁費	2,061,923
電話使用料	9,569,000	13 貯蔵品割掛費	4,473
通話料	32,650,000	15 業務委託費	530,573
臨時電話料	772,000	03 保守費	3,896,787
公衆電話料	2,921,000	12 旅費	212,332
電話雑収	791,000	13 庁費	3,650,328

収 入		支 出	
区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
03 専用収入	2,501,000	13 貯蔵品割掛費	4,830
一般専用料	1,329,000	13 諸経費	29,297
デ-夕通信料	1,172,000	04 管理共通費	2,290,434
04 雑収入	1,221,000	19 諸謝金	584
広告収入	804,000	12 旅費	245,096
病院等収入	140,000	13 庁費	2,029,159
雑収	277,000	13 貯蔵品割掛費	323
		19 交際費	120
		13 諸経費	15,152
		05 受託業務費	42,689
		12 旅費	2,263
		13 庁費	40,040
		13 貯蔵品割掛費	386
		06 利子及債務取扱諸費	
		99 利子及び債務取扱諸費	116,543
		07 資本勘定へ繰入	
		36 資本勘定へ繰入	7,288,000
合 計	51,574,000	合 計	18,669,036
(2) 資 本 勘 定			
収 入		支 出	
区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
01 損益勘定より受入		01 債券及借入金等償還	
損益勘定より受入	7,288,000	99 債券及び借入金等償還金	142,000
03 設備料		02 建設勘定へ繰入	

収 入		支 出	
区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
設 備 料	5,100,000	36 建 設 勘 定 へ 繰 入	24,800,000
04 電 信 電 話 債 券			
電 信 電 話 債 券	12,554,000		
合 計	24,942,000	合 計	24,942,000
(3) 建 設 勘 定			
収 入		支 出	
区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)	区 分	昭和49年度暫定予算予定額(千円)
01 資 本 勘 定 よ り 受 入		01 電 信 電 話 施 設 費	21,112,233
資 本 勘 定 よ り 受 入	24,800,000	22 旅 費	264,910
		23 庁 費	13,157,857
		23 貯 蔵 品 割 掛 費	148,123
		24 諸 負 費	7,045,510
		23 諸 経 費	495,833
		02 局 舎 建 設 費	2,860,110
		22 旅 費	19,163
		23 庁 費	82,657
		24 諸 負 費	2,727,973
		23 諸 経 費	30,317
		04 総 係 費	827,657
		21 諸 手 当	294,110
		22 旅 費	130,784
		23 庁 費	401,362
		23 貯 蔵 品 割 掛 費	1,292
		23 諸 経 費	109
合 計	24,800,000	合 計	24,800,000

日 本 電 信 電 話 公 社

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分		昭和49年度暫定予算予定額(円)	区 分		昭和49年度暫定予算予定額(円)
損 益 勘 定		10,870,424,000	事 業 収 入 金		51,574,000,000
資 本 勘 定		142,000,000	設 備 料		5,100,000,000
建 設 勘 定		11,731,464,000	電 信 電 話 債 券		12,554,000,000
中 間 勘 定			計		69,228,000,000
貯 蔵 品 割 掛 勘 定		159,427,000	前 年 度 よ り の 繰 越 金		152,507,521,623
貯 蔵 品 購 買 費		13,419,721,000			
計		36,323,036,000			
翌 日 へ の 繰 越 金		185,412,485,623			
合 計		221,735,521,623	合 計		221,735,521,623

昭和49年度2010国民金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	2,850,245	
2 支 出	779,717	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	2,515,395	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	334,850	
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	4,572	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑収入	330,278	
0203-02 労働保険料被保険者負担金	4,023	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上

款・項・目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0203-03 受 託 手 数 料	320,722	環境衛生金融公庫からの受託手数料の収入見込額を計上
0203-01 雑 収 入	5,533	宿舍使用料収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	776,994	事務運営に必要な人件費及び事務費
	支 払 利 息	2,723	環境衛生金融公庫からの受託金に対する支払利息

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0203-00 雑 収 入	330,278
0100-00 事業益金		0203-02 労働保険料被保 険者負担金	4,023
0101-00 事業益金		0203-03 受 託 手 数 料	320,722
0101-01 貸付金利息	2,515,395	0203-01 雑 収 入	5,533
0200-00 雑 収 入	334,850	収 入 合 計	2,850,245
0202-00 運用収入		支 出	
0202-01 運用収入	4,572	01 事業損金	779,717

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
11-01 役 員 給	4,580		12-07 旅 費	17,355	
11-02 職 員 基 本 給	542,174		13-08 業 務 諸 費	89,924	
11-03 職 員 諸 手 当	23,107		19-09 交 際 費	55	
11-04 超 過 勤 務 手 当	53,659		19-10 債 権 保 全 費	543	
11-05 退 職 手 当	45,597		39-13 支 払 利 息	2,723	

国 民 金 融 公 庫

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における貸付金は、普通貸付、恩給担保貸付及び記名国債担保貸付として総額41,900,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金19,000,000千円、貸付回収金等22,900,000千円、計41,900,000千円を予定している。
3. 上記のほか、昭和49年4月1日から4月10日までの期間において環境衛生金融公庫から委託を受けて貸付を行うことを予定している。

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	41,900,000		前 期 未 現 金 預 け 金	3,839,076	
普 通 貸 付	39,700,000		借 入 金		
恩 給 担 保 貸 付	2,100,000		資 金 運 用 部 借 入 金	19,000,000	
記 名 国 債 担 保 貸 付	100,000		貸 付 回 収 金	20,400,000	
事 業 損 金	779,717		普 通 貸 付 回 収 金	16,200,000	
事 務 費	776,994		恩 給 担 保 貸 付 回 収 金	4,200,000	
受 託 金 支 払 利 息	2,723		雑 勘 定	7,000	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	3,416,604		事 業 益 金	2,515,395	
			雑 収 入	334,850	
合 計	46,096,321		合 計	46,096,321	

(備考) 上記の資金計画には、環境衛生金融公庫から委託を受けて行う貸付金に係る収支は含まれていない。

昭和49年度2020住宅金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	4,097,369	
2 支 出	108,829	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	4,012,000	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 住宅融資保険料収入		
0201-00 住宅融資保険料収入		
0201-01 住宅融資保険料収入	19,863	最近までの住宅融資保険契約実績を勘案し収入見込額を算出
0300-00 雑 収 入	65,506	
0302-00 運 用 収 入		

款・項・目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0302-01 運 用 収 入	62,500	受託金融機関に対する預託金の利息収入で、収入見込額を算出
0303-00 雑 収 入		
0303-01 雑 収 入	3,006	受託手数料収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	96,111	事務運営に必要な事務費等
	債券発行差金償還金	536	住宅金融公庫宅地債券の発行差金償還金
02 保険金	保 険 金	12,182	住宅融資保険事故の発生により金融機関に支払う保険金

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0201-00 住宅融資保険料 収入	
0100-00 事業益金		0201-01 住宅融資保険料 収入	19,863
0101-00 事業益金		0300-00 雑 収 入	65,506
0101-01 貸付金利息	4,012,000	0302-00 運 用 収 入	
0200-00 住宅融資保険料 収入		0302-01 運 用 収 入	62,500

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0303-00 雑 収 入			13-08 業 務 諸 費	15,762	
0303-01 雑 収 入	3,006		19-09 交 際 費	55	
収 入 合 計	4,097,369		19-10 債 権 保 全 費	180	
支 出			99-14 債券発行差金償還金	536	
01 事 業 損 金	96,647		02 保 險 金		
11-05 退 職 手 当	60,850		99-01 保 險 金	12,182	
12-07 旅 費	19,264		支 出 合 計	108,829	

住 宅 金 融 公 庫

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 49 年 4 月 1 日から 4 月 10 日までの期間における住宅資金融通事業の事業計画は、次のとおりである。
 - (1) 貸付契約は、一般住宅資金貸付 23,925,000 千円、産業労働者住宅資金貸付 203,000 千円、市街地再開発住宅等資金貸付 2,949,000 千円、関連公共施設等資金貸付 216,000 千円及び宅地造成等資金貸付 3,360,000 千円、総額 30,653,000 千円を予定している。
 - (2) 資金の貸付けは、昭和 48 年度及び昭和 47 年度の貸付契約金額のうち、事業計画上資金交付未済となっている 8,832,000 千円を予定している。
 - (3) 上記の原資としては、貸付回収金等 8,832,000 千円を予定している。
2. 昭和 49 年 4 月 1 日から 4 月 10 日までの期間における住宅融資保険事業の事業計画は、保険価格の総額 3,600,000 千円の 100 分の 90 に相当する保険金額 3,240,000 千円を予定している。

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)	区 分	金 額(千円)		
貸 付 金	8,832,000	前 期 未 現 金 預 け 金	86,020,820		
債 券 償 還 金	11,513	貸 付 回 収 金	5,535,000		
事 業 損 金	96,647	事 業 益 金	4,012,000		
事 務 費	96,111	住 宅 融 資 保 険 料	19,863		
債 券 発 行 差 金 償 還 金	536	雑 収 入	65,506		
保 険 金	12,182				
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	86,700,847				
合 計	95,653,189	合 計	95,653,189		

昭和49年度2030農林漁業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	972,303	
2 支 出	42,598	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	764,405	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 基金収入		
0201-00 基金収入		
0201-01 預託基金利息収入	201,500	非補助小団地等土地改良事業助成基金に係る資金運用部からの利息の受入見込額を計上
0300-00 雑収入	6,398	
0302-00 運用収入		

款 項 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0302-01 運 用 収 入	5,893	有価証券の運用による利息収入の収入見込額を計上
0303-00 雑 収 入		
0303-01 雑 収 入	505	委託金融機関から受け入れる交付金利息等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	42,598	事務運営に必要な事務費等

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0300-00 雑 収 入	6,398
0100-00 事業益金		0302-00 運 用 収 入	
0101-00 事業益金		0302-01 運 用 収 入	5,893
0101-01 貸付金利息	764,405	0303-00 雑 収 入	
0200-00 基金収入		0303-01 雑 収 入	505
0201-00 基金収入		収 入 合 計	972,303
0201-01 預託基金利息収入	201,500	支 出	

科	目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科	目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
01	事業損金	42,598		13-08	業務諸費	24,066	
11-05	退職手当	12,687		19-09	交際費	55	
12-07	旅費	5,790					

農 林 漁 業 金 融 公 庫

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における貸付計画額は、11,300,000千円を予定している。
2. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における資金の貸付けは、上記貸付計画額のうち1,144,000千円及び昭和48年度の貸付計画額のうち、事業計画上資金交付未済となっている12,016,000千円、計13,160,000千円を予定している。
3. 上記の原資としては、貸付回収金等13,160,000千円を予定している。

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	13,160,000		前 期 未 現 金 預 け 金	29,691,447	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	1,703,425	
事 務 費	42,598		事 業 益 金	764,405	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	19,164,577		基 金 収 入	201,500	
			雑 収 入	6,398	
合 計	32,367,175		合 計	32,367,175	

昭和49年度2040中小企業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
1 収 入	2,828,485
2 支 出	63,892

〔収入支出暫定予算予定額内訳〕

収 入

款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎

款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	2,826,240	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑 収 入	2,245	
0201-00 運 用 収 入		
0201-01 運 用 収 入	1,627	有価証券の運用による利息収入の収入見込額を計上
0202-00 雑 収 入		
0202-01 雑 収 入	618	委託金融機関から受け入れる未貸付に係る金額の利息収入等を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	63,892	事務運営に必要な事務費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-01 雑 収 入	618
0100-00 事業益金		収 入 合 計	2,828,485
0101-00 事業益金		支 出	
0101-01 貸付金利息	2,826,240	01 事業損金	63,892
0200-00 雑 収 入	2,245	12-07 旅 費	16,617
0201-00 運用収入		13-08 業 務 諸 費	46,920
0201-01 運用収入	1,627	19-09 交 際 費	55
0202-00 雑 収 入		19-10 債 権 保 全 費	300

中 小 企 業 金 融 公 庫

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和 49 年 4 月 1 日から 4 月 10 日までの期間における貸付金は、29,800,000 千円を予定している。
2. 上記の原資としては、資金運用部資金からの借入金 15,000,000 千円、貸付回収金等 14,800,000 千円、計 29,800,000 千円を予定している。

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	29,800,000		前 期 末 現 金 預 け 金	4,030,863	
事 業 損 金			借 入 金		
事 務 費	63,892		資 金 運 用 部 借 入 金	15,000,000	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	2,969,456		貸 付 回 収 金		
			公 庫 貸 付 回 収 金	10,974,000	
			事 業 益 金	2,826,240	
			雑 収 入	2,245	
合 計	32,833,348		合 計	32,833,348	

昭和49年度2050北海道東北開発公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	723,008	
2 支 出	19,621	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	720,660	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	2,348	
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	2,199	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑収入		
0202-01 雑収入	149	不用物品売払代等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	19,621	事務運営に必要な事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-01 雑 収 入	149
0100-00 事業益金		収 入 合 計	723,008
0101-00 事業益金		支 出	
0101-01 貸付金利息	720,660	01 事業損金	19,621
0200-00 雑 収 入	2,348	11-05 退 職 手 当	1,893
0201-00 運用収入		12-07 旅 費	7,674
0201-01 運用収入	2,199	13-08 業 務 諸 費	9,999
0202-00 雑 収 入		19-09 交 際 費	55

北海道東北開発公庫

昭和49年度暫定予算事業計画

1. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における貸付金は、2,880,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等2,880,000千円を予定している。

昭和49年度暫定予算資金計画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	2,880,000		前 期 末 現 金 預 け 金	11,134,130	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	1,361,297	
事 務 費	19,621		事 業 益 金	720,660	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	10,318,814		雑 収 入	2,348	
合 計	13,218,435		合 計	13,218,435	

昭和49年度2060公営企業金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	10,111	
2 支 出	2,674	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	100	貸付金に係る利息収入見込額を計上
0200-00 雑収入		
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	10,011	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	2,674	事務運営に必要な事務費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		収 入 合 計	10,111
0100-00 事業益金		支 出	
0101-00 事業益金		01 事業損金	2,674
0101-01 貸付金利息	100	12-07 旅 費	394
0200-00 雑 収 入		13-08 業 務 諸 費	2,225
0202-00 運 用 収 入		19-09 交 際 費	55
0202-01 運 用 収 入	10,011		

公 営 企 業 金 融 公 庫

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における貸付金は、6,700,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、前期繰越資金6,700,000千円を予定している。
3. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間において、農林漁業金融公庫から委託を受けて行う公有林整備及び草地開発のための貸付契約額は360,000千円を予定している。

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	6,700,000		前 期 未 現 金 預 け 金	10,827,262	
事 業 損 金			公 営 競 技 納 付 金	233,333	
事 務 費	2,674		事 業 益 金	100	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	4,368,032		雑 収 入	10,011	
合 計	11,070,706		合 計	11,070,706	

(注) 農林漁業金融公庫から委託を受けて行う公有林整備及び草地開発のための貸付金に係る収支は含まれていない。

昭和49年度2070中小企業信用保険公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	2,657,250	
2 支 出	886,323	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
<p>収 入</p> <p>款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎</p>		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事 業 益 金		
0101-00 事 業 益 金		
0101-01 貸 付 金 利 息	1,377,233	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 保 険 料 収 入		
0201-00 保 険 料 収 入		
0201-01 保 険 料 収 入	195,264	最近までの収入実績を勘案し引受保険金額を基礎として収入見込額を算出
0300-00 回 収 金		
0301-00 回 収 金		

款・項・目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0301-01 回 収 金	339,828	最近までの支払保険金に係る回収実績を基礎として回収見込額を算出
0400-00 基 金 収 入		
0401-00 基 金 収 入		
0401-01 基金預託利息収入	744,775	
0500-00 雑 収 入		
0501-00 雑 収 入		
0501-01 雑 収 入	150	

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	23,198	事務運営に必要な事務費等
02 保険金	保 険 金	863,125	「中小企業信用保険法」及び「中小企業信用保険臨時措置法」に基づく支払保険金

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0101-00 事業益金	
0100-00 事業益金		0101-01 貸付金利息	1,377,233

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0200-00 保険料収入			0501-01 雑収入	150	
0201-00 保険料収入			収入合計	2,657,250	
0201-01 保険料収入	195,264		支 出		
0300-00 回 収 金			01 事業損金	23,198	
0301-00 回 収 金			11-05 退職手当	14,723	
0301-01 回 収 金	339,828		12-07 旅 費	959	
0400-00 基金収入			13-08 業務諸費	7,461	
0401-00 基金収入			19-09 交 際 費	55	
0401-01 基金預託利息収入	744,775		02 保 險 金		
0500-00 雑 収 入			99-01 保 險 金	863,125	
0501-00 雑 収 入		支出合計	886,323		

中 小 企 業 信 用 保 険 公 庫

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における保険事業の包括保証保険の保険引受額は105,600,000千円を予定している。
2. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における融資事業の事業計画は、次のとおりである。
 - (1) 信用保証協会に対する貸付額は50,000千円を予定している。
 - (2) 上記の原資としては、貸付回収金50,000千円を予定している。

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)	区 分	金 額(千円)		
貸 付 金	50,000	前 期 未 現 金 預 け 金	34,832,995		
保 険 金	863,125	貸 付 回 収 金	50,000		
事 業 損 金		貸 付 金 利 息	1,377,233		
事 務 費	23,198	保 険 料 収 入	195,264		
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	36,603,922	回 収 金	339,828		
		基 金 収 入	744,775		
		雑 収 入	150		
合 計	37,540,245	合 計	37,540,245		

昭和49年度2080医療金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	647,308	
2 支 出	10,306	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	645,394	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入		
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	1,914	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	10,306	事務運営に必要な事務費

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		収 入 合 計	647,308
0100-00 事業益金		支 出	
0101-00 事業益金		01 事業損金	10,306
0101-01 貸付金利息	645,394	12-07 旅 費	3,170
0200-00 雑 収 入		13-08 業 務 諸 費	7,080
0202-00 運用収 入		19-09 交 際 費	56
0202-01 運用収 入	1,914		

医療金融公庫

昭和49年度暫定予算事業計画

1. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における貸付契約額は、2,400,000千円を予定している。
2. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における資金の貸付けは、上記貸付契約額2,400,000千円のうち700,000千円及び昭和48年度の貸付契約額のうち、事業計画上資金交付未済となっている1,600,000千円、計2,300,000千円を予定している。
3. 上記の原資としては、貸付回収金等2,300,000千円を予定している。

昭和49年度暫定予算資金計画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	2,300,000		前 期 未 現 金 預 け 金	6,306,280	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	609,720	
事 務 費	10,306		事 業 益 金	645,394	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	5,253,002		雑 収 入	1,914	
合 計	7,563,308		合 計	7,563,308	

昭和49年度2090環境衛生金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	559,843	
2 支 出	322,607	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	557,090	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	2,753	
0203-00 運用収入		
0203-01 運用収入	30	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑収入		
0202-01 雑収入	2,723	委託金融機関から受け入れる交付金利息の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	1,885	事務運営に必要な事務費
	業務委託費	320,722	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-01 雑 収 入	2,723
0100-00 事業益金		収 入 合 計	559,843
0101-00 事業益金		支 出	
0101-01 貸付金利息	557,090	01 事業損金	322,607
0200-00 雑 収 入	2,753	12-07 旅 費	215
0203-00 運用収入		13-08 業務諸費	1,614
0203-01 運用収入	30	19-09 交 際 費	56
0202-00 雑 収 入		35-12 業務委託費	320,722

環 境 衛 生 金 融 公 庫

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 昭和49年4月1日から4月10日までの期間における貸付金は総額3,500,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、貸付回収金等3,500,000千円を予定している。

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	3,500,000		前 期 末 現 金 預 け 金	3,490,723	
事 業 損 金	322,607		貸 付 回 収 金	1,979,018	
事 務 費	1,885		事 業 益 金	557,090	
業 務 委 託 費	320,722		運 用 収 入	30	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	2,206,977		雑 収 入	2,723	
合 計	6,029,584		合 計	6,029,584	

昭和49年度2010沖縄振興開発金融公庫

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	144,812	
2 支 出	9,538	

〔収入支出暫定予算予定額内訳〕

収 入

款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎

款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	140,466	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入		
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	4,346	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上

沖縄
金融

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	9,538	事務運営に必要な事務費等

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		収 入 合 計	144,812
0100-00 事業益金		支 出	
0101-00 事業益金		01 事業損金	9,538
0101-01 貸付金利息	140,466	11-05 退職手当	2,423
0200-00 雑収入		12-07 旅 費	2,266
0201-00 運用収入		13-08 業務諸費	4,793
0201-01 運用収入	4,346	19-09 交 際 費	56

沖 縄 振 興 開 発 金 融 公 庫

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

昭和 49 年 4 月 1 日から 4 月 10 日までの期間における事業計画は、次のとおりである。

- (1) 貸付契約は、産業開発資金貸付 750,000 千円、中小企業等資金貸付 640,000 千円、住宅資金貸付 720,000 千円、農林漁業資金貸付 306,000 千円、医療・環境衛生資金貸付 90,000 千円、総額 2,506,000 千円を予定している。
- (2) 資金貸付けは、昭和 47 年度の貸付契約金額のうち 300,000 千円、昭和 48 年度の貸付契約金額のうち 1,514,000 千円及び沖縄振興開発金融公庫が承継した琉球政府の産業開発資金融通特別会計等の貸付契約に係る貸付け 26,000 千円、計 1,840,000 千円を予定している。
- (3) 上記の原資としては、貸付回収金等 1,840,000 千円を予定している。

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 資 金 計 画

支 出			収 入		
区 分	金 額(千円)		区 分	金 額(千円)	
貸 付 金	1,840,000		前 期 未 現 金 預 け 金	9,667,056	
事 業 損 金			貸 付 回 収 金	308,433	
事 務 費	9,538		事 業 益 金	140,466	
翌 日 へ 現 金 預 け 金 繰 越	8,270,763		雑 収 入	4,346	
合 計	10,120,301		合 計	10,120,301	

昭和49年度 3010 日本開発銀行

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	3,670,373	
2 支 出	498,019	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金	3,655,363	
0101-01 貸付金利息	3,641,509	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0101-02 保証料	13,854	保証債務残高を基礎として保証料の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	15,010	
0202-00 運用収入		
0202-01 運用収入	6,903	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0203-00 雑収入	8,107	

款・項・目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0203-02 労働保険料被保険者負担金	1,717	労働保険料の被保険者負担金の収入見込額を計上
0203-01 雑 収 入	6,390	不用物品売払代等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説 明
01 事業損金	事務運営に必要な経費	245,133	事務運営に必要な人件費及び事務費
	業 務 委 託 費	555	業務の一部を委託する金融機関に支払う手数料
	支 払 利 息	252,331	産業投資特別会計からの借入れ等に伴う支払利息

収 入 支 出 暫 定 予 算 予 定 額 科 目 別 表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0200-00 雑 収 入	15,010
0100-00 事業益金		0202-00 運 用 収 入	
0101-00 事業益金	3,655,363	0202-01 運 用 収 入	6,903
0101-01 貸付金利息	3,641,509	0203-00 雑 収 入	8,107
0101-02 保 証 料	13,854	0203-02 労働保険料被保険者負担金	1,717

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)		科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
0203-01 雑 収 入	6,390		11-04 超 過 勤 務 手 当	20,448	
収 入 合 計	3,670,373		12-07 旅 費	6,448	
支 出			13-08 業 務 諸 費	34,938	
01 事 業 損 金	498,019		19-09 交 際 費	111	
11-01 役 員 給	6,120		15-11 業 務 委 託 費	555	
11-02 職 員 基 本 給	165,927		99-12 支 払 利 息	252,331	
11-03 職 員 諸 手 当	11,141				

開
銀

日 本 開 発 銀 行

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 日本開発銀行の昭和49年4月1日から4月10日までの期間における貸付の対象は、都市開発、地方開発、国民生活改善等とし、貸付金額は17,700,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、自己資金17,700,000千円を予定している。

昭和49年度3020日本輸出入銀行

甲号 収入支出暫定予算予定計算書

区 分	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	
1 収 入	3,988,259	
2 支 出	26,570	
〔収入支出暫定予算予定額内訳〕		
収 入		
款・項・目別区分並びに各目の見積の事由及び計算の基礎		
款 ・ 項 ・ 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	見 積 の 事 由 及 び 計 算 の 基 礎
0100-00 事業益金		
0101-00 事業益金		
0101-01 貸付金利息	3,971,080	貸付金残高を基礎として利息の収入見込額を算出
0200-00 雑収入	17,179	
0201-00 運用収入		
0201-01 運用収入	16,504	有価証券の運用による利息収入等の収入見込額を計上
0202-00 雑収入		
0202-01 雑収入	675	受託手数料収入等の収入見込額を計上

支 出

事 項 別 内 訳

項	事 項	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	説	明
01 事 業 損 金	事務運営に必要な経費	26,570	事務運営に必要な事務費	

収入支出暫定予算予定額科目別表

科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)	科 目	昭和49年度暫定予算 予 定 額 (千円)
収 入		0202-01 雑 収 入	675
0100-00 事 業 益 金		収 入 合 計	3,988,259
0101-00 事 業 益 金		支 出	
0101-01 貸付金利息	3,971,080	01 事 業 損 金	26,570
0200-00 雑 収 入	17,179	12-07 旅 費	3,211
0201-00 運 用 収 入		13-08 業 務 諸 費	23,248
0201-01 運 用 収 入	16,504	19-09 交 際 費	111
0202-00 雑 収 入			

日 本 輸 出 入 銀 行

昭 和 49 年 度 暫 定 予 算 事 業 計 画

1. 日本輸出入銀行の昭和49年4月1日から4月10日までの期間における業務は、設備等の輸出、技術の提供、重要物資の輸入、海外投資及び海外事業等のために必要な資金の貸付等であり、貸付の金額は23,700,000千円を予定している。
2. 上記の原資としては、自己資金23,700,000千円を予定している。